

編集委員

大野 裕	北西 憲二	北村 婦美	齊藤 万比古	下山 晴彦
藤澤 大介	中尾 智博	中村 伸一	西村 馨	林 直樹
平島 奈津子	福山 和女	妙木 浩之	山中 康裕	

編集同人

青木 省三	飯森 眞喜雄	伊藤 良子	植木 啓文	大森 健一	笠原 嘉
加藤 敏	亀口 憲治	北山 修	衣笠 隆幸	久保 千春	久保木 富房
小谷 英文	小林 和	坂口 信貴	坂野 雄二	鈴木 純一	高橋 徹
高江洲 義英	滝川 一廣	瀧口 俊子	田畑 治	中久喜 雅文	中村 敬
楳林 理一郎	西村 良二	原田 誠一	平木 典子	弘中 正美	広瀬 徹也
前田 ケイ	松浪 克文	村田 豊久	村山 正治	山内 俊雄	山上 敏子
渡辺 久子					(五十音順)

編集室から

はじめての特集担当として「妊娠・出産という経験」というテーマを選んだのには、いくつかの理由があった。

人の話を聴く仕事をしていると、「目の前にありながら見えていないもの」がこの世には確かに存在すると、幾度も思い知らされる。それは私たちが普段当たり前のこととして見聞きしていながら、その意味合いを十分に見て取るのが難しいことがらだ。具体的にはその人にとっての個人的事実の場合もあるが、人間にとって普遍的な現象の場合もあり、「産むこと」「産まれること」「産む人や産まれる人を取りまいて居ること」は、まさに人間にとってこうした「見えにくい」、普遍的な経験の代表に思われた。

また私たちは皆、妊娠・出産という現象によ

って、それぞれの立場で運命的な影響を受けながらも、普段は影響を受けたこと自体に気づきもせず、その前後を生きている。精神療法をしていると、きょうだいの誕生やわが子の誕生や妻の妊娠・出産などが、確かにその人の分岐点として働いたと感じられることも多い。そういう意味で妊娠・出産は、「みんなにとっての」経験でもあるのだ。

本特集ではこの「見えにくいもの」にさまざまな次元から光を当て、「みんなにとっての」経験として描き出したかった。私のこうした呼びかけに対して、執筆者の先生方はこの上ない誠実さでお応えくださり、それぞれの立場からすばらしい原稿をお寄せくださった。ここに改めて心からの感謝を申し上げたいと思う。(F.K.)

精神療法 第51巻第3号 (年6回発行)

2025年6月5日発行 (通巻268号)

定価2,420円(10%税込) 年間購読料17,820円(10%税込/増刊含/送料不要)

購読ご希望の方は電話・葉書にてお申し込み下さい。

全国の書店からも注文できます。

発行所 株式会社 金剛出版

発行人 立石 正信

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16 升本ビル

Tel. 03-3815-6661 Fax. 03-3818-6848

振替口座 00120-6-34848

e-mail eigyo@kongoshuppan.co.jp

URL <https://www.kongoshuppan.co.jp/>

表紙レイアウト 白井新太郎装釘室/印刷・製本 太平印刷社

JCOPY 〔出版者著作権管理機構 委託出版物〕 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。